

バングラデシュからダーズリン、ブータンへの旅 14日間

出発日	旅行代金
3月10日(日)	698,000円
パロの春祭り	
一人部屋利用追加代金	128,000円

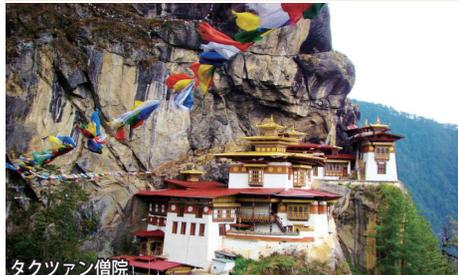
- ◎利用航空会社：シンガポール航空。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食12回・昼食12回・夕食12回(機内食除く)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大18名)
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,010円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎査証代：インド26米ドル相当の日本円
バングラデシュ(無料)
ブータン(40米ドル・現地取得)
- ◎査証取得代行手数料：7,150円(税込)
- ◎写真：背景白、カラー計2枚(4.5cm×3.5cm)1枚
(5.0cm×5.0cm)1枚
- ◎旅券残存期間：バングラデシュ入国時6カ月以上
- ◎旅券査証欄余白：6頁以上
- ◎燃油サーチャージ：なし(2023年11月現在)

◆コースのポイント◆

◇世界最大のデルタ地帯・バングラデシュ
ガンジス河、ブラマプトラ河、メクナ河の三大河川によって形成されたデルタ地帯に位置するバングラデシュ。毎年繰り返される洪水により肥沃になった土壌は広大な穀倉地帯を支え、「黄金のベンガル」の呼び名が生まれました。シュンボルドンの森、イスラムのパゲルハット遺跡、仏教のバハルプール遺跡の3つの世界遺産を訪ね、陸路インドに抜け出す。

◇ヒマラヤの麓ダーズリン
紅茶の産地として名高いダーズリンは西ベンガル州に属し、英国人の避暑地として発展した町です。世界遺産トイ・トレインの乗車をお楽しみ下さい。

◇ヒマラヤの王国ブータン
近代に至るまで鎖国状態だったため、チベット仏教文化が生活一般に強い影響を持っています。経済や効率性のみを重要視する西欧化、近代化を目指さず「国民総幸福」という独自の価値観を基本に国造りをするブータン。人々の穏やかな笑顔にふれるのも旅の思い出です。



※ダーズリンではジープ又はミニバスをブータンでは中型バスを利用します。
※ブータンのソンは宗教施設のため、予告なく入場禁止となる場合がございます。
※ブータンのホテルはシャワーのみとなり、お湯の時間制限もございます。また、小規模の為、一人部屋を確保出来ない時は泊数に応じてご返金します。分泊の時もあります共に変更補償金の対象外とさせていただきます。

都市名	スケジュール
1 東京 ダッカ	☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽に空港へ。 ■午前、成田空港よりシンガポール乗り継ぎダッカへ。 ■深夜、ダッカ着後ホテルへ。 〈ダッカ泊〉
2 ダッカ クルナ	■午前、ダッカの市内観光。17世紀のムガル様式のランバーク要塞、国立博物館、活気溢れるショドル・ガートにご案内します。 ■午後、バングラデシュ第三の都市クルナへ。 〈クルナ泊〉
3 クルナ滞在 (シュンドルボン・クルーズ)	■終日、世界遺産のシュンドルボン森のクルーズを楽しみます。数千の川や水路が複雑に入り混じるデルタ地帯には世界最大のマングローブの森が広がっており、フニ、サル、シカ、カワウソ、鳥など多数の野生動物が生息しています。チャーター船で回り、細い水路はボートに乗り換えて奥まで進みます。 ★昼食は、バーベキューを船上でご用意しました。 〈クルナ泊〉
4 クルナ (パゲルハット) (クシュティア) ラジシャヒ	■午前、世界遺産のパゲルハットの遺跡を見学します。シャイ・グンバズ・モスク、カーン・ジャハーン聖者廟、ナイン・ドーム・マスジッドなどにご案内。 ■午後、専用バスにてラジシャヒへ向かいます。途中、クシュティアに立ち寄り、ラロン聖者廟で「歌う行者」バウルのラロン音楽を鑑賞します。 ★夜、子供たちの民族舞踊をお楽しみ下さい。 〈ラジシャヒ泊〉
5 ラジシャヒ (プティア) (マハスタン) ボグラ	■午前、プティアへ。池に囲まれた林の中に点在するヒンドゥー教寺院群(ゴビンダ寺院、ゴパラ寺院、シヴァ寺院)を見学します。 ■午後、8～12世紀にベンガル地方で仏教を庇護したパーラ朝の都市遺跡マハスタンへ。ゴヴィンダ寺院跡、ラクシナル・メドゥ寺院跡、博物館にご案内。 ■その後、ボグラへ向かいます。 〈ボグラ泊〉
6 ボグラ (バハルプール) (カントノゴル) ラングプール	■午前、インド亜大陸最大規模だった仏教寺院跡バハルプール遺跡(世界遺産)へ。壮大な四角形の基壇には今もテラコッタや陶器が当時のまま残っています。 ■午後、バングラデシュで最も美しいヒンドゥー教寺院・カントノゴル寺院の観光。 ■その後、ラングプールへ。 〈ラングプール泊〉
7 ラングプール = 国境 = ダーズリン	■午前、北上し国境を越えインドへ。 英国植民地時代に避暑地として開発されたダーズリンへ向かいます。 〈ダーズリン泊〉
8 ダーズリン 滞在 (標高2,134m) (トイ・トレイン)	■早朝、タイガーヒルの展望台へ。晴れていればカンチェンジュンガ(8586m)の雄姿を望めます。 ■午前、ゲームまで世界遺産のトイ・トレインの乗車を楽しみます。(約50分) ■午後、ダーズリンへ戻り市内観光。ヒマラヤ登山学校、ヒマラヤ動物園を見学。 〈ダーズリン泊〉
9 ダーズリン (カリンボン) ブンツォリン	■午前、かつてインドとチベットの交易の町として栄えたカリンボンへ。カリンボン最大のチベット仏教ニマ派のドルルピン・ゴンパの見学。 ■その後、ブータンの国境の町ブンツォリンへ。 〈ブンツォリン泊〉
10 ブンツォリン (国境) ティンブー	■午前、ティンブーを目指します。アッサム平原を眼下に眺めながら道はぐんぐんと山を登って行きます。緑の山々の別世界の中を走るとティンブーに到着します。 〈ティンブー泊〉
11 ティンブー パロ (標高2,300m)	■午前、ティンブーの市内観光。王宮でブータン仏教の総本山タシチョ・ゾン、第3代国王を記念するメモリアル・チョルテン、織物博物館、ブータンの国獣・ターキン保護区にご案内します。 ■午後、パロに向かいます。着後、ブータン最古の寺院キチュ・ラカン、巨大な要塞寺院とも言えるパロ・ゾン、かつての望楼であった国立博物館を見学します。 〈パロ泊〉
12 パロ滞在 (春祭り) (タクツァン僧院)	■午前、パロ・ゾンで催される春祭り「パロ・ツェチュ」を楽しみます。 ■午後、ブータン仏教の聖地ともいえるタクツァン僧院へ。 登山口からタクツァン僧院を望む第一展望台へ。(登山口から第一展望台まで約1時間半、第一展望台から第二展望台まで約30分) 展望後、登山口まで戻ります。 〈パロ泊〉
13 パロ デリー	■昼、航空機でインドのデリーへ。 ■午後、デリーの市内観光。国立博物館、ガンジーが火葬されたラージガードを見学します。夕食後、空港へ。 ■夜、航空機にてシンガポール乗り継ぎ帰国の途へ。 〈機中泊〉
14 東京	■夕刻、成田空港到着。入国、通関後、解散。 ☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽にご自宅へ。



イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがいな場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただく場合がございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇ベトナム航空、全日空、日本航空、シンガポール航空、マレーシア航空、タイ国際航空、チャイナ・エアライン、エバー航空、スターラックス航空、スリランカ航空、フィリピン航空、香港ドラゴン航空、キャセイ・パンフィック航空、フィリピン航空、大韓航空、アジアナ航空、エア・インディア。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00
深夜 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できない場合がございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気を感じていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇お座席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトはエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

スーツケース無料宅配サービス付き

ご出発時は、ご自宅からご出発の空港まで。ご帰国時は空港からご自宅まで、皆様は大きなスーツケースは無料の宅配サービスでお運びいたします。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関する関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のお参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2023年11月13日を基準としております。また旅行代金は2023年11月13日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- スーツケース無料宅配サービス：弊社指定の業者が皆様のスーツケースを空港までお届けいたします。ご出発当日は、機内持込の手荷物のみで身軽に空港までお出かけ下さい。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させて頂いた添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないよう、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。